



## 7月7日は「七夕」



### ときには親子で星を見てはいかがでしょう

今から45年位前のお話です。小学校高学年か中学1・2年生だったでしょうか、その頃は東京に住んでいました。そして、夏休みのお盆の頃になると親父の親戚が住んでいる、山形の米沢や村山の戸沢（土海在家）に遊びに来ていました。



ある日の夏の夜ことです。夕食を済ましてくつろいでいると、戸沢の家のおばさんが、「どれ、星でも見に行くべ。」と言って外に行こうと誘ってきました。あんまり星には興味がありませんでしたが、誘われるままに後についていくと、しばらくしておばさんが、「ほれ、空さ見てみろ」というので、天を見上げると『びっくり!』空が星だらけというか、星の中に空があるというか、普段、東京の夜空しか見て無かった私にとって、(この頃は高度成長時代で、下町の空はスモッグに覆われ、夜空に星がいくつか見えればいい状態)、ある意味、その光景は「奇異」にすら感じられ、正直、長い時間見ていられないものでした。

満天の星空は、言うまでも無く「とても美しく、何ものにも替えがたい貴重なもの」です。しかし、子どもの頃その美しさに触れていなかった私には、その素晴らしさや価値にその当時感じたり触れたりすることが出来なかったのです。

その後、24歳の時、東京から村山・戸沢に転居し、さらに北村山視聴覚教育センターに勤める機会に恵まれ、そこで少し星や正座の話に触れることができ、今は星空を見ることが好きになってきました。

ここ村山市には、まだまだきれいな星空が残っています。今月7日は、「七夕」です。1年に1度、織姫と彦星が再会するととても素敵な夜です。ぜひ、お子さんと少しでも星空を眺める時間を作ってはいかがでしょうか。きっと、その素晴らしさに純粋な子ども達の小さな心や幼い感性が、大きく震えることでしょう。



天の川をはさんでとても明るく光っているのが、織姫と彦星です。織姫星はこと座の1等星ベガ、彦星はわし座の1等星アルタイルです。そして天の川の中には、白鳥座の1等星デネブが輝いています。



## 6月のフォトコーナー



楽しかったよ



# 春の遠足



みかん組 読み聞かせ



実習生の先生と一緒に



かもしかクラブ



プール開き



### ☆ みんなよろしくね ☆

7月に新しく戸沢保育園に3名のお友達が入園してくれます。早く園の生活に慣れて、元気いっぱい遊ぼうね!

○ミニとまと組 荒木莉恋さん

結城理央さん

○とまと組

高橋里緒さん



### お誕生日おめでとう



6月は6名のお友達が誕生日を迎えます。6月は梅雨。このときの雨は、畑や田んぼにとって無くてはならないものです。6月生まれのお友達もきっと、クラスではなくてはならない大切な人なのでしょうね!

### 7月の予定

- 1日(月) 七夕の竹搬入
- 2日(火) かもしかクラブ
- 3日(水) 七夕まつり
- 5日(金) 保育園まつり
- 6日(土) 土曜保育
- 9日(火) プラネタリウム見学(ぶどう)
- 10日(水) 読み聞かせ(もも)
- 11日(木) 身体測定
- 12日(金) 布団持帰り
- 13日(土) 土曜保育
- 17日(水) お誕生会
- 20日(土) 土曜保育
- 25日(木) 移動図書館
- 26日(金) 布団持帰り
- 27日(土) 土曜保育
- 31日(水) 災害訓練